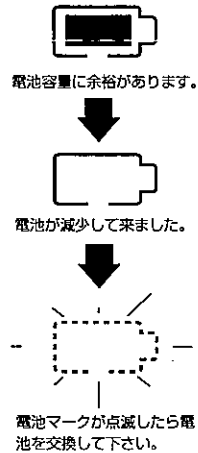
電池の入れ方

1. カバー部を手前にスライドさせます。
2. そのままカバー部を図の様に起こします。ケース内の⊕⊖の印どおりに新しい単３型乾電池を３本いれて下さい。
3. カバー部を倒します。
4. そのままカバー部を奥まできっちりスライドして完了です。

注意：市販の単三型充電池はご使用にならないで下さい。
充電や使用状態によっては動作不良・故障の原因となります。

電池交換合図

電池の残容量は常時ディスプレイに3段階で表示されています。

電池容量に余裕があります。
↓
電池が減少して来ました。
↓
電池マークが点滅したら電池を交換して下さい。

●使用時間のめやす。

マンガン乾電池	アルカリ乾電池
29時間	58時間

上記の時間は、30秒送信ー30秒受信ー4分待受けを繰り返した場合のめやすです。
特に冬季、気温の低いときには電池寿命が極端に短くなりますので、早めの電池交換を心がけて下さい。
外気に触れない様、使わない時はポケットやポーチに入れておくことをおすすめします。

●種類やブランドの違う電池や、古いものと新しいものを混ぜて使用しないで下さい。発熱や液もれ等、故障の原因となります。
●長時間使用のためには、アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。
●ご使用にならない時は必ず電池を外して保管して下さい。

ALINCO

特定小電力型ハンディトランシーバー
(郵政省技術基準適合品)

CH9/CH11

(レジャーチャンネル用9ch)/(業務チャンネル用11ch)

取扱説明書

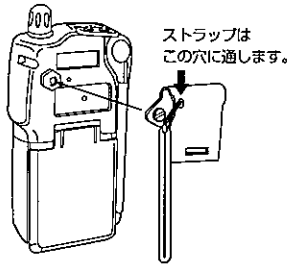
アルインコのトランシーバーをお買い上げいただきましてありがとうございます。本機の機能を充分に発揮させて効果的にご使用いただくため、この取扱説明書をご使用前に最後までお読み下さい。また、この取扱説明書は必ず保管して下さい。ご使用中の不明な点や不具合が生じた時、お役に立ちますし、保証書を兼ねています。

アルインコ株式会社

付属品

本機には、次のアクセサリーが附属しています。
●取扱説明書（保証書）
●ベルトクリップ
●ストラップ

ベルトクリップとストラップのつけ方

ベルトクリップの取付穴にネジを合わせコインなどで取り付けます。

使用上のご注意 ⚠

●本機は郵政省技術基準適合品ですが、使用場所によっては電波障害を引き起こすことがあります。航空機内、空港敷地内、病院およびびその周辺、電車内などでは使用しないで下さい。また、日本国内のみで使用して下さい。

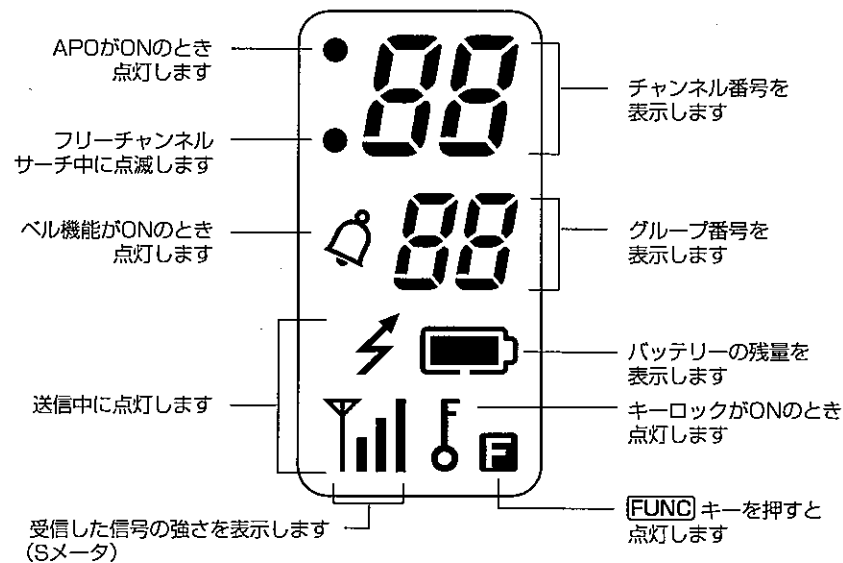
●交信できる距離は、周囲の状況によって大きく異なります。めやすは次のとおりです。
- ・海上　3km
- ・ゲレンデ　2km（見通しの良いところ）
- ・郊外　1〜2km
- ・市街地　100〜200m

●本機は防水ではありません。雨や雪が直接かからない様に使用し、濡れた場合はすぐ乾いた布で拭き取って下さい。

ディスプレイ

各部のなまえと働き

操作キー ※

キー名	機能
FUNC	このスイッチを押すと F が点灯し、各操作キーの機能が変わります。 もう一度押すか、5秒以上何も操作しないと、通常の状態に戻ります。 **リセット**　このスイッチを押したまま、電源スイッチをONにします。 初期設定は、基本交信モード、チャンネル01、ベル機能とキーロックとAPOがOFF、ビープ音とエンドピーがONです。
GROUP BEEP	**交信モードの切り替え**　このキーを押すたびに、基本交信、グループトークが切り替わります。 **ビープ音**　FUNC キーを押してから、このキーを押すと、ビープ音のON/OFFが切り替わります。 ビープ音をOFFにしても、エンドピー、コールトーン呼び出し、及び応答音は鳴ります。 **オートパワーオフ (APO)**　このキーを押しながら電源をONにします。 30分間どのキーも押さなければ、自動的に電源が切れます。 30秒前にアラームが鳴りますので、続けて使うときは何かキーを押します。 APOで電源が切れた後、再び使うときは、電源スイッチをONしなおします。 **注意**　APOで電源が切れたときは、若干の電流が流れています。 ご使用後は、必ず電源スイッチをOFFにして下さい。
MONI BELL	**モニター設定**　このキーを押すと Y が点灯し、途切れて聞こえる相手の声が聞きやすくなります。 **ベル機能**　FUNC キーを押してこのキーを押すと、ベル機能のON/OFFが切り替わります。ベル機能をONにすると、🔔 が点灯します。呼び出しがあると 🔔 が点滅し、ベル呼び出し音が鳴ります（ビープ音がOFFのときはベル呼び出し音は鳴りません）。呼び出し中に PTT スイッチを押すと、🔔 が点灯に戻ります。 **LAMP**　このキーを押しながら電源スイッチをONにすると、ランプが常灯（点灯したまま）になります。同じ操作で消灯します。
UP / DOWN	**チャンネルの選択**　このキーを押すと、交信するチャンネルを選択できます。 **グループ番号の選択**　グループトークで、FUNC キーを押してから、このキーを押すと、グループ番号を選択できます。 DOWN キーを押したまま、電源スイッチをONにすると、エンドピーがOFFになります。 UP キーを押したまま、電源スイッチをONにすると、エンドピーがONになります。 **エンドピー**　エンドピーとは、PTT スイッチを離したときに鳴るピッという音です。 **キーロック**　UP と DOWN キーを押したまま電源スイッチをONにすると、キーロック状態になります。同じ操作で解除します。

基本的な交信のしかた

同じチャンネルの人がすべて交信できます。同じチャンネルであれば、他のグループの声も聞こえます。

1 アンテナを立てる

通話距離に大きく影響しますので必ずアンテナは立てて下さい。

2 電源を入れ音量を中間の位置にする

3 チャンネルを合わせる

● UP または DOWN キーを押します。

チャンネル03を選択したとき

4 受信する

●受信すると、スピーカーから相手の声が聞こえます。信号の強さは、Sメータに表示されます。

送信する

●送信するには PTT スイッチを押したままにします。
送信インジケータが赤く点灯したら、内蔵マイクに向かって話します。
※受信中は、PTT スイッチを押しても送信できません。

5 話が終ったら

話が終わったら PTT スイッチを離します。ピッというエンドビーがなると、相手が送信できるようになります。

修理に出される前に

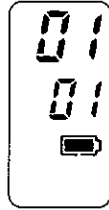
症状	原因	処置
電源を入れても、何も表示しない。	乾電池の入れかたが間違っている。	乾電池を正しく入れなおして下さい。
	電池が消耗している。	乾電池をお使いの場合、新しいものと交換して下さい。
送信できない。	信号を受信している。	Sメータを見て、信号がなくなるのを待ってから送信して下さい。または、チャンネルを変えて下さい。
	交信制限時間を越えた。	PTTスイッチを離し、2秒待ってから、再送信して下さい。
	PTTスイッチを押したまま電源を入れた。	PTTスイッチを押しなおして下さい。
スピーカーから音が出ない。受信しない。	グループ番号が間違っている。	相手とグループ番号を合わせて下さい。
	相手とチャンネルが違う。(ch9とch11はチャンネルが同じでも交信はできません。)	チャンネルを合わせて下さい。チャンネルが不明のときは、フリーチャンネルサーチで呼び出しを待って下さい。
	音量が最小に設定されている。	音量を適当なレベルに調整して下さい。
キーを押しても、設定が変わらない。	キーロックがONになっている。	キーロックをOFFにして下さい。

※上記の処置をしても異常が続くときは、リセットして下さい。
※電池が消耗していると、まれに誤動作することがあります。ディスプレイの □ が点滅していたら、乾電池を交換して下さい。正常に戻ることがあります。

グループトークのしかた

同じチャンネルで、同じグループ番号の人とだけ交信できます。ただし、グループの会話は、グループ外の同じチャンネルの人にも聞こえます。

1 グループトークモードに入る

● GROUP BEEP キーを押します。
グループ番号が点灯します。

2 グループ番号（01～25）を選択する

● FUNC キーを押し、F を表示させます。
次に UP または DOWN キーを押し、グループ番号を選択します。

グループ番号03を選択したとき

3 送受信する

「基本的な交信のしかた」をご覧下さい。

MEMO

●グループトークでは、相手の声が聞こえなくても、同じチャンネルの電波を受信するため、Sメータが点灯します。Sメータの点灯中は、声が聞こえなくても送信はできません。

交信時間について

● 特定小電力トランシーバーでは、公共性を保つため、交信時間が制限されています。

● 連続交信時間は、「電波法」に定められている3分以内です。連続交信時間を越えると、自動的に交信が停止し、2秒以上経過しないと再交信できません。

● 連続交信できる残り時間が約10秒以下になったときは、ピッと鳴り残り時間の表示が始まります。

● 混信（二重送信）を防ぐため、一定以上の強さの電波を受信しているチャンネルでは、送信できません。

● 交信できない場合は、"プププ" と鳴ります。

定格

項目	定格
送受信周波数	CH9：422.200～422.300MHz (12.5 kHzステップ)、9ch CH11：422.050～422.175MHz (12.5 kHzステップ)、11ch
通信方式	単信方式
電波形式	F3E (FM)
送信出力	10mW
受信方式	ダブルスーパーヘテロダイン
受信感度	−6dBμ以下 (12dB SINAD)
音声出力	70mW以上 (8Ω)

項目	定格
消費電流	送信時 約50mA 受信定格出力時(50mW) 約90mA 受信待受け時 約50mA バッテリセーブ動作時 約20mA(平均)
定格電圧	4.5V
動作温度範囲	−10～+50℃（本体）
中間周波数	1st IF 21.7MHz, 2nd IF 450kHz
寸法	64W×113H×32D (mm)（突起物除く）
重量	110g（本体のみ）

アルインコ株式会社 電子事業部
東京営業所 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番21号八重洲セントラルビル4階 TEL.03-3278-5888
大阪営業所 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1丁目2番6号 新ダイビル9階 TEL.06-4797-2135
福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1丁目3番6号第3博多偕成ビル7階 TEL.092-473-8034

アフターサービスに関するお問い合わせは
お買い上げの販売店または、フリーダイアル 0120-464-007
全国どこからでも無料で、サービス窓口につながります。
受付時間／10:00～17:00月曜～金曜（祝祭日及び12:00－13:00は除きます）
ホームページ http://www.alinco.co.jp/ 「電子事業」をご覧ください。

PS0299C

空いているチャンネルを選択する（フリーチャンネルサーチ）

グループトークではフリーチャンネルサーチ機能を使って、空いているチャンネルを探して交信することができます。
※あらかじめ、グループトークモードに入り、グループ番号を合わせます。

1 フリーチャンネルサーチを始める

● UP キーを2秒以上押します。
ディスプレイのチャンネル番号が次々に変わります。

2 相手を呼び出す

● PTTスイッチを押し、送信インジケータが点灯したらすぐに離します。

● 空きチャンネルがあるとそこでスキャンが止まります。5秒間送信状態になり、相手を呼び出します。

● 空きチャンネルがないと、送信できません。

3 送信を始める

● 送信インジケータが消灯し、相手から応答音が返ってきたら、交信を始めます。

● 5秒間、応答がなかったり、交信が途切れると、再びスキャンが始まります。

4 スキャン中に呼び出されたら

スキャン中に信号を受信すると、ピロピロと音がなり（ビープ音がONの場合）、受信したチャンネルで止まります。その後、相手からの信号を受信しますので、応答して下さい。交信が5秒間途切れると、再びスキャンが始まります。

5 フリーチャンネルサーチを終了する

● DOWN キーを押します。

MEMO

● フリーチャンネルサーチ中に電源を切ると、次に電源を入れたときに自動的にフリーチャンネルサーチが始まります。

オプションアクセサリー

品名	型番
● スピーカーマイク	EMS-59
● タイピンマイク	EME-15A
● ヘッドセット（スピーカータイプ）	EME-12A
● ヘッドセット（イヤホンタイプ）	EME-13A
● イヤホンマイク	EME-23A
● プチ型イヤホン	EME-6

※オプション・アクセサリーは消耗品です。
初期不良以外の交換・返品・修理はご容赦下さい。

保証書

ご販売店控
持込修理

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、本保証書記載内容により無料修理させていただきます。

●修理は本保証書をそえてお買上げ販売店または、アルインコサービス窓口へお問合わせ下さい。
●本保証書はお買上げ年月日、販売店名の記入捺印のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認下さい。（販売店印は日付けの入ったレシートでも代用できます。）
●本保証書は再発行しません。大切に保管して下さい。
●修理調整は、種々の計測器を必要とするため出張修理は行いません。又、修理中の代用品貸出しは行っておりません。

（お客様へお願い）
お手数ですが、ご住所、お名前、電話番号をわかりやすくご記入いただき、お買上げの販売店へお渡し下さい。

（ご販売店様へ）
お買上げ日、貴店名、住所、電話番号を記入のうえ、お客様へお渡し下さい。

アルインコ株式会社 電子事業部
東京営業所 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番21号八重洲セントラルビル4階 TEL.03-3278-5888
大阪営業所 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1丁目2番6号 新ダイビル9階 TEL.06-4797-2135
福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1丁目3番6号第3博多偕成ビル7階 TEL.092-473-8034

機種品番 | 保証期間 6ヶ月
製造番号(Serial No.)
お買上げ年月日 年 月 日
お客様 ご住所 〒 / 電話 / ご氏名
販売店 店名 住所 印